



要点 21  
偏差値 56.88

第 1 問 答案用紙 < 1 >  
(租 税 法)

問題 1

問 1

B社からA社に対して行な無償に子資産の譲渡に係る収益の額は、  
譲渡を子資産の引渡し時にB社が取得する時価600万円であり、  
(法人税法 22条2項、22条の2第4項)

問 2

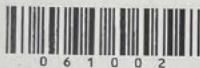
信託の受益者であるB社は当該信託契約に基づき信託財産に属  
する資産であるA社所有の土地及び建物等を所有するとされているが、  
当該信託財産に係るB社の収益及び費用も当該受益者であるB社の収益  
及び費用とされている。(法人税法 12条)

問 3

A社からB社が債権の買戻 500万円について2Pの給与所得の金額をB  
社に、B社がC社に支払う。  
(納付税法 64条)

問 4

A社がB社から譲渡する土地を所有するA社が500万円に相当する消費税  
額39万円を令和3課税期間、課税標準額に相当する消費税額 A社が納  
付。  
(消費税法 39条1項)



第1問 答案用紙<2>  
(租税法)

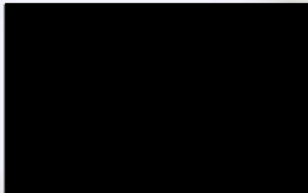
問題2

番号	○×欄	記述欄
①	X	<p>① 法人格のない団体等があるA、種族(乙)準拠の法人で            42条準拠の法人である。法人税を納付する義務がある            (法人税法 2条13号、4条1項)</p>
②	X	<p>② 海外に子会社があるC社Aの子会社であるが、海外に源泉税            がある。A社のAと準拠年度の損金控除は、海外に源泉税            (法人税法 39条の2)</p>
③	X	<p>③ 特種譲渡制限株式の交付により、準拠確定拠出年金に拠出            したB社、B社のAと準拠年度の所得のA税の計算上、損金控除に            算入し得る (法人税法 74条1項2号イ)</p>
④	X	<p>④ 毎年陶器窯の減価償却の帳簿価額 800万円を5万円に            修正し、5万円の減価償却を以てして所得の計算上、損金控除に            算入し得る (法人税法 72条1項3号、3項)</p>
⑤	○	<p>⑤ 消費税法 4条5項1号、28条3項1号</p>



素点 38  
偏差値 58.33

第2問 答案用紙<1>  
(租 税 法)



問題 1

当期純利益の金額	加算すべき金額	減算すべき金額
(減価償却資産についての申告調整)		
器具備品A		17,818
器具備品B	1,925,000	
ソフトウェアC	0	
機械装置D	49,922	
(外国通貨についての申告調整)		19,400
(有価証券についての申告調整)		
E社株式		20,000,000
F社株式		29,500,000
G社株式		24,000,000
(棚卸資産についての申告調整)		1,800,000
(貸倒引当金についての申告調整)		
H社に対する貸付金		6,000,000
H社に対する貸付金以外の債権		220,000



第2問 答案用紙<2>  
(租 税 法)

	加算すべき金額	減算すべき金額
(奇附金についての申告調整)	<del>10,481,250</del>	
(役員退職慰労金についての申告調整)		<del>25,000,000</del>
(租税公課についての申告調整)		
[資料] 9. の(2)及び(3)について		70,584,000
[資料] 9. の(4)及び(5)について	53,296,000	
[資料] 9. の(6)について	2,447,000	
[資料] 9. の(7)について	20,000,000	
(前期分の修正申告事項についての当期の申告調整)		
[資料] 10. の(1)について		3,180,000
[資料] 10. の(2)について	0	
(欠損金についての申告調整)		490,000,000
(その他の申告調整)	.....	.....
所得金額	.....	



第2問 答案用紙<3>  
(租 税 法)

問題 2

(単位：円)

[問] 1.

(1) 事業所得の総収入金額

~~X~~  
9,100,000

(2) 事業所得の必要経費の金額

○  
2,812,300

[問] 2.

(1) 退職所得の金額

~~X~~  
6,650,000

(2) 給与所得の金額

○  
4,120,000

(3) 一時所得の金額

○  
950,000

(4) 雑所得の金額

○  
290,000

[問] 3.

(1) 扶養控除の金額

○  
380,000

(2) 雑損控除の金額

~~X~~  
2,800,000

(3) 生命保険料控除の金額

~~X~~  
107,000

[問] 4.

丙の課税総所得金額

~~X~~  
.



第2問 答案用紙<4>  
(租 税 法)

問題 3

(単位：円)

- |   |  |
|---|--|
| (1) 課税標準額に対する消費税額                                     | <input type="text" value="3,227,249.100"/> |
| (2) 課税売上割合の計算式の分子の金額                                  | <input type="text" value="3,340,300.000"/> |
| (3) 課税売上割合の計算式の分母の金額                                  | <input type="text" value="3,351,685.000"/> |
| (4) 課税貨物に係る消費税額                                       | <input type="text" value="X"/>             |
| (5) 課税仕入れ等に係る消費税額の合計額                                 | <input type="text" value="X"/>             |
| (6) 課税仕入れ等に係る消費税額のうち課税資産の譲渡等<br>にのみ要するもの              | <input type="text" value="X"/>             |
| (7) 課税仕入れ等に係る消費税額のうちその他の資産の譲渡等<br>にのみ要するもの            | <input type="text" value="3,227,080"/>     |
| (8) 課税仕入れ等に係る消費税額のうち課税資産の譲渡等と<br>その他の資産の譲渡等に共通して要するもの | <input type="text" value="X"/>             |
| (9) 売上げの返還等対価に係る税額                                    | <input type="text" value="1,025,700"/>     |
| (10) 貸倒れに係る税額   | <input type="text" value="51,480"/>        |